

2025 年 1 月 6 日

日刊工業新聞社 第 67 回「十大新製品賞」

SIRMS®が「日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞

住友重機械搬送システム株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤信也、住友重機械工業株式会社 100%出資、以下「住友重機械搬送システム」）のクレーン向け DX ツール SIRMS®（サームス）が、日刊工業新聞社主催の第 67 回「十大新製品賞」において「日本力（にっぽんぶらんど）賞」を受賞しました。同賞は、日本のモノづくりを代表する、世界に影響を及ぼす製品に与えられる賞です。この SIRMS®は日本の造船クレーン向け初の DX ツールであり、日本のモノづくりを支え発展させ得る製品として評価されたものと考えています。今後も、造船業界におけるさらなる SIRMS®の普及に加え、他業界への展開に向けて取り組んでまいります。

■SIRMS®について

クレーンの稼働状況を可視化・分析することで現場の生産性向上を支援するための DX ツールで、2024 年 5 月にリリースしました。SIRMS®を活用することで、今まで正確な把握が難しかったすべてのクレーンの稼働状況をリアルタイムに確認できるとともに、稼働データの蓄積と分析により安定操業や計画精度の向上が実現します。

■SIRMS®で実現できること

下表の 3 つのポイントにより、生産性向上に寄与します。

ポイント	内容
安定操業の実現	自動通報機能や蓄積データによる故障未然防止を通して操業停止リスクを低減します。
計画精度の向上	操業計画と操業実績の差をより正確に把握できることでムダや改善策の発見をサポートします。
情報の共有化	クレーンの稼働情報や各工場に点在する部品、予備品を、いつでも誰でもリアルタイムに確認可能となり作業効率化に繋がります。

本件に関わるお問い合わせ先

企画本部 IR 広報部（担当：増淵・横山）
〒141-6025 東京都品川区大崎 2-1-1
TEL 03-6737-2332 FAX 03-6866-5111

■SIRMS®の仕組み

各工場にあるクレーンの稼働データはSHIcute(住友重機械グループ専用クラウド)へ自動転送されます。お客様は可視化・分析された情報をリアルタイムに確認し、データ分析結果を生産性向上に活用いただけるとともに、住友重機械搬送システムは万が一の故障発生時の状況・原因把握で早期復旧支援をおこなうことができます。



■開発の背景

住友重機械搬送システムは長年「ブロックや艀装部品の搬送に必要不可欠な大型クレーンメーカー」として、日本の造船業界のお客様とともに歩んできました。これまでに納入した造船業界向けクレーンは数百台にも上り、業界シェアの9割以上を占めています。そのなかで生産性向上に関わるたくさんのご相談—たとえば「工場稼働しているクレーンの状況を正確に把握できていない」「作業計画と作業実績に大きな乖離があっても、その原因がよく分からず改善策が立てられない」などをいただきました。SIRMS®は、このような課題を抱えるお客様の「クレーンの稼働状況が分かればいいな」という声をきっかけに開発しました。

今後は他業界・他機種への展開も予定し、培ってきた技術と収集したデータを活かした製品開発を通してお客様のさらなる期待に応えられるよう取り組んでまいります。

■SIRMS®に関する詳細はこちらをご参照ください。

SIRMS®製品紹介ページ <https://shi-mh.co.jp/mh/product/sirms/>

以上